こんにちは
中根さちのハーブレター

日本共産党 高知県議会活動報告ニュース　県議会控室 823-9524　高知市丸の内1-2-20　2018. 2. 25
自　宅 872-9324　高知市福井町1475-3　NO. 550

議会日程

2月22日 開会 知事所信表明・提案説明
3月1日～6日 一般質問
1日午後3時頃 代表質問 中根佐知
3月7～8日 一般質問（1問1答）
7日、吉良富彦議員
7日、塚地佐智議員
3月9～16日 各常任委員会
3月20日 閉会 予定。

ぜひ傍聴にもお出かけください。

県議会 2月22日開会＝3月20日まで

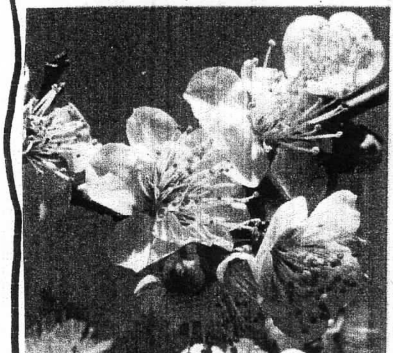
県予算案4508億円強、
2月補正予算を含めて4676億円

22日から、27日間の県議会が開会となります。18年度当初予算関連23件、17年度補正予算関連18件、条例その他59件の合計100件の議案を審議します。

日本一の健康長寿県づくりでは、高知県版包括ケアを推進し、県内5つの福祉事務所に「地域包括ケア推進監を配置し地域のケアシステムを切れ目なくつなぐ仕組みをつくるとし、子育て支援も、高知県版ネウボラとして推進する提案です。国の介護や医療システムの改悪の中で、「介護医療院」の設置基準など（介護保険関連法改正をうけて、介護療養病床の転換先となる新類型の施設）審議される議会です。

わたしの！てくてく歩記（あるき）

晴れた日、陽ざしがすっかり春を思わせるようになりました。2月12日につくった“雪だるま”の場所に、今ではふきまんぶくが顔を出し、上を見あげると梅の花が青空にはえています。議会の準備をしながら、ふと庭に出てほっとひと息ついたりしています。先日、母のおば（私の祖母の妹）が106才でなくなりました。



大往生で、子、孫、やしゃごが集まってみおくる姿に、自然に手をあわせたくなる葬式でした。

今、介護の法律がかわり、あらたに介護医療院ができることに。心おだやかにみ送ることのできる介護になるのか心配をしながらのこのごろです。

戦争の悲劇を忘れない!! 曲を披露する会に180人。（2月17日）

いまだから伝えたい言葉がある
本源治の詩「戦死せる教え児よ」の曲を披露する会

（ごあいさつする鍋島先生）

竹本源治先生が、1952年（昭和27年）に教え児を戦場に送り、命をちらしたことに深い悔恨をこめて発表した詩に、鍋島博直先生が曲をつけて披露しました。高知城ホール4階は、イスを出しても出しても次々と参加者がふえて、後方の皆さんは立席のまま。鎮魂歌にきき入りました。私は、学生時代に、“教育史”を学ぶ中で一度竹本先生にお会いして、お話をおききした事があります。「教え児を再び戦場に送らない」という先生方の思いが、これからもひきつがれていくことを願って。